

デジタルICプレーヤー WZ-DP100

概要

本機は、PCカードに録音されている音声や音楽などを再生する業務放送装置です。(再生専用)

PCカードの採用により、耐久性に優れ、長時間にわたる業務放送の音源として適しています。

注) 本機で再生できるPCカードは、デジタルICレコーダー WZ-DP200、または同一フォーマットで録音されたものだけです。他の機器で録音されたPCカードは再生できませんのでご注意ください。

- メカレスのため高信頼性を実現。音質劣化がありません
PCカードの採用でメカ駆動部がなくなったため、信頼性が高く、長時間の使用にも音質劣化がありません。
また、再生時のレスポンスも早くなっています。
- 長時間再生
本機は、デジタルICレコーダー WZ-DP200の音声圧縮により録音されたPCカードを再生しますので、長時間の再生が可能です。
- プログラムの修正に便利な編集機能
PCカードに録音されている音声や音楽などを編集し、1枚のPCカードに最大99のプログラムを設定することができます。ひとつのプログラムには、最大99の音声や音楽を組み合わせることができます。
- モニタースピーカー内蔵
外部アンプとスピーカーがなくても、PCカードに録音されている内容を確認することができます。
- RS-232C装備
プログラムコントローラーなどからの外部制御により、リモート再生ができます。
- キーロック機能
誤操作やいたずらを防止できるキーロック機能を搭載しています。

Copyright NTT 1996

定格

基本仕様

電源	AC100 V 50/60 Hz 、 DC24 V
消費電力	10 W (DC24 V駆動時は、約350 mA)
非連動コンセント	AC100 V 最大3 A
使用温度範囲	0° C ~ +45° C
寸法	420 (幅) × 44 (高さ) × 229 (奥行き) mm
質量	約2.7 kg
仕上げ	前面パネル: AVアイボリー色塗装 (マンセル7.5Y6.8/0.8近似色) カバ - : AVアイボリー色塗装処理鋼板 (マンセル7.5Y6.8/0.8近似色)

PCカード再生

カード形式	PCMCIA 2.1 / JEIDA 4.2規格準拠 (Type またはType)
スロット	68ピン 16ビットPCカードインターフェース 2段 (5 V用カードのみ)
音声方式	705.6 kbps : fs = 44.1 kHz (高音質モード1) 352.8 kbps : fs = 22.05 kHz (高音質モード2) 64 kbps : fs = 44.1 kHz (アナウンスモード) 48 kbps : fs = 44.1 kHz (BGMモード) 、 20 kbps : fs = 22.05 kHz (長時間モード)
メッセージ	PCカード1枚につき99メッセージ
プログラム	99プログラム (1プログラムあたり99ステップ、カードAのみ有効)

入出力

ライン出力	端子: RCAピンジャック L、R (外部入力ステレオ、メッセージ音声モノラル) モノラル使用はL側のみ接続。モノラル出力 (L + R) 出力インピーダンス: 600 Ω 不平衡 (負荷インピーダンス10 k Ω 以上) 出力レベル: +6 dBV (フルビット再生時) 周波数特性: 20 Hz ~ 20 kHz、-1 dB \pm 3 dB (705.6 kbps) S / N : 80 dB以上 (JIS-A) ひずみ率: 0.09 %以下 (705.6 kbps)
外部入力	端子: RCAピンジャック L、R (ステレオ) モノラル使用はL側のみ接続。モノラル入力 入力インピーダンス: 50 k Ω 不平衡 入力レベル: 0 dBV \pm 0.5 dBV (LINEOUT +6 dBV ポリウム最大)
制御入力端子	ねじ端子、無電圧メイク接点およびオープンコレクタ出力に適合 1~10、11 (スタート)、12 (ストップ)
動作中出力端子	ねじ端子、リレー出力DC24 V 1A(メイク)
RS-232C	端子: 9ピンDサブコネクタ (後面) 通信速度: 4800 bps

電気用品安全法技術基準に基づく表示です。

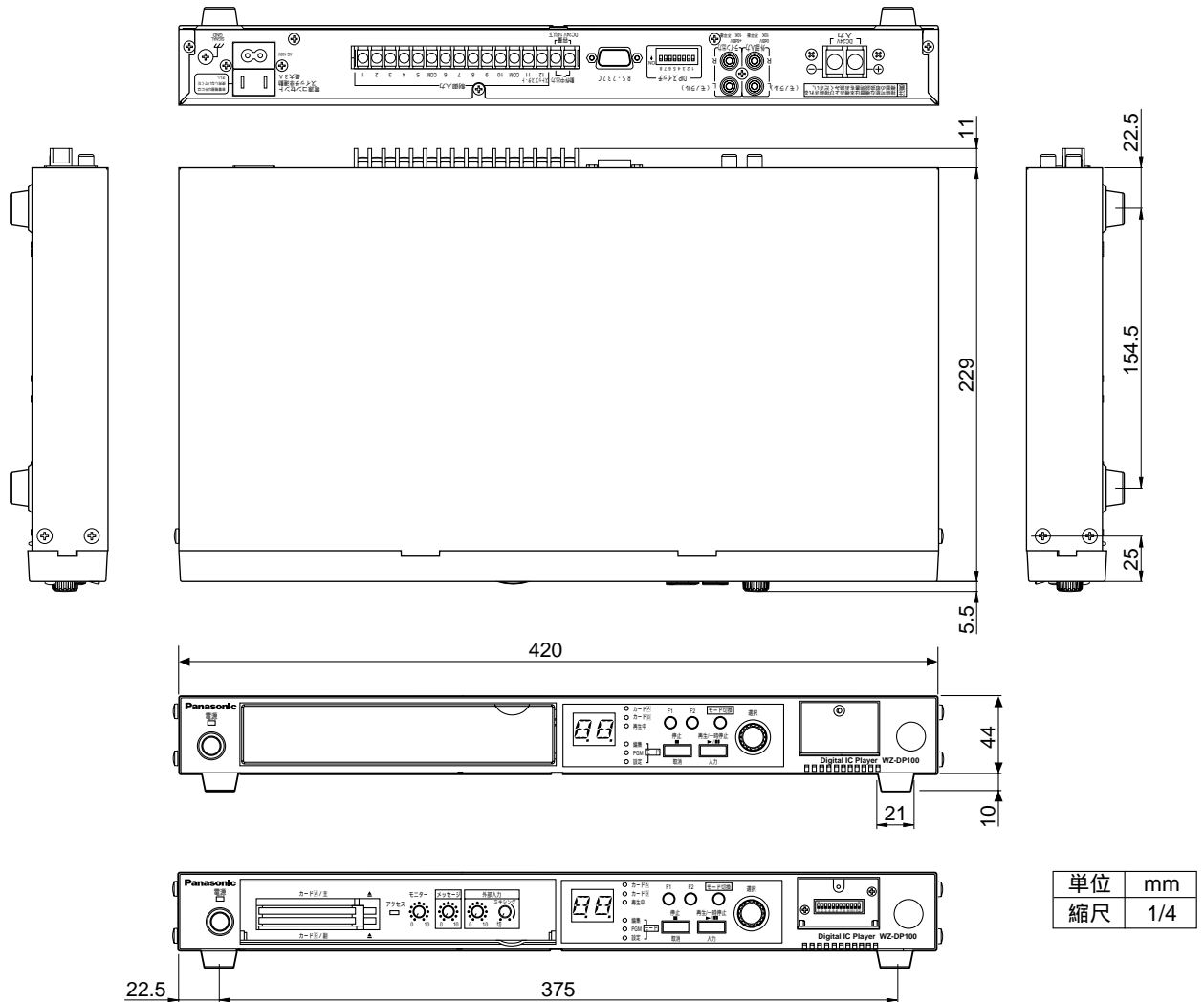
著作権にご留意ください

市販されている楽曲をご利用になる場合は、楽曲、使用目的、使用形態などによっては、著作権法上、権利者の許諾を要する場合があります。許諾の要・不要は、場合によって異なりますので、詳しい内容については、「日本音楽著作権協会（JASRAC）」の本部または最寄りの支部へお尋ねください。

付属品

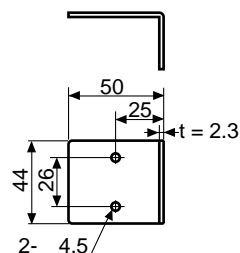
電源コード	1	早見表	1
取扱説明書	1	保証書	1

外観寸法図



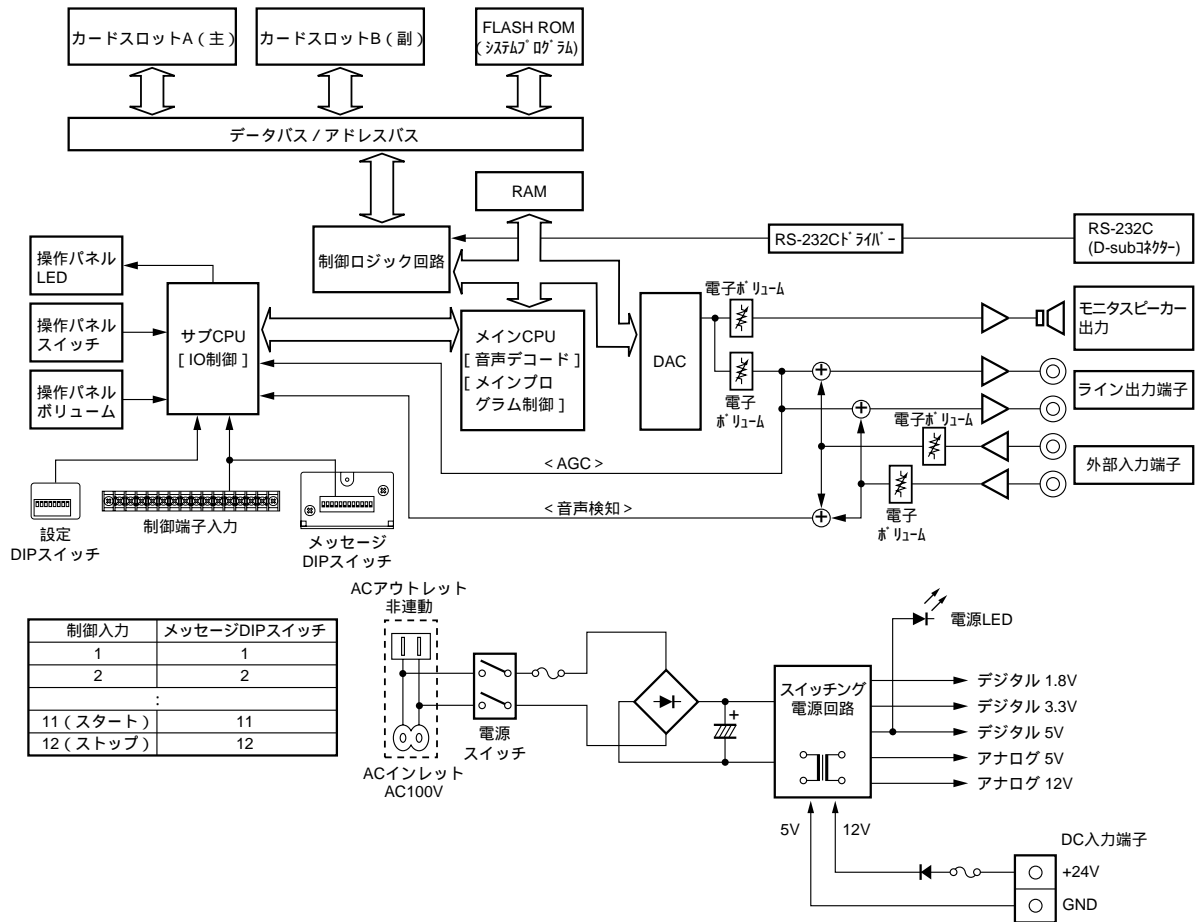
別売工事部品

ラックマウント金具 WQ-LA44S [別売品]
(1セット 2個)



単位	mm
縮尺	1/4

ブロックダイアグラム



制御入力	メッセージDIPスイッチ
1	1
2	2
...	...
11 (スタート)	11
12 (ストップ)	12

機能

PCカードを用いた下記のような機能があります。
また、ディップスイッチの設定により、動作設定を切り換えることができます。

I. 編集機能

- プログラムコピー : 既存プログラムをコピーできます。
- プログラム番号変更 : プログラム番号を変更できます。
- プログラム削除 : 既存プログラムを削除します。
- プログラムフォーマット : プログラムを全消去できます。
- 設定コピー : カード内の設定を別のカードにコピーできます。
- 設定フォーマット : 各設定値を初期値に戻します。
- カードコピー : カード内容をコピーできます。

II. プログラム作成機能

メッセージの再生順序などを割り付けるプログラム編集機能があります。
99のプログラム再生を編集することができます。1つのプログラムには、99のステップまで設定できます。

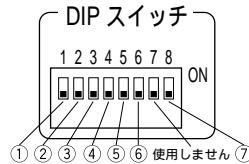
III. 設定機能

- 再生間隔設定 : 再生するメッセージ、プログラムの間隔を分単位で設定できます。
- 再生回数設定 : メッセージおよびプログラムの繰り返し回数を設定できます。
- 再生動作設定 : シャッフル(ランダム)再生など、再生動作を変更できます。
- 電源投入イベント設定 : 電源「ON」後、自動的に指定プログラムを演奏させることができます。
- フェードアウト設定 : 再生停止時のフェードアウト時間(0~9秒、秒単位)を設定できます。
- 機能キー設定 : 前面F1,F2キーの機能動作を割り付けします。
- 制御入力端子設定 : 後面端子台のメッセージやプログラムの割り付けを変更できます。

IV. その他

秒単位の再生間隔が必要な場合のために、無音メッセージ(0.2~30秒)をプログラムに設定できます。

V. DIPスイッチにより可能な機能切換



優先放送機能(DIPスイッチ 1番)

本機の外部入力端子に接続した場合、どちらの音声を優先して放送するかを設定します。

- ON : 外部入力端子に接続した機器の音声を優先して放送します。
- OFF : 本機(PCカード)の音声を優先して放送します。

AGC機能(DIPスイッチ 2番)

本機で採用しているAGCは、大きな音量を一定レベルでカットする「リミッター方式」です。

- ON : AGC機能を使用し、録音レベル格差を平準化した再生をします。
- OFF : 録音時の音声をそのまま再生します。

バイナリー機能(DIPスイッチ 3番)

制御入力端子「1」~「12」をバイナリー機能に切り換えます。このスイッチが「ON」のときは、DIPスイッチ4番、5番、6番の設定は無効になります。

- ON : バイナリー入力として機能します。
ダイレクト端子「11」、「12」は、「スタート」、「ストップ」端子として機能します。
- OFF : ダイレクト入力。ダイレクト端子「1」~「12」に信号が入力されると、その端子に割り当てられたプログラムが選択されます。

- バイナリー機能スイッチ「ON」時の動作
スタート端子を含め、99曲制御するには、10接点必要となります。

[制御入力端子「7」~「1」のパターン]

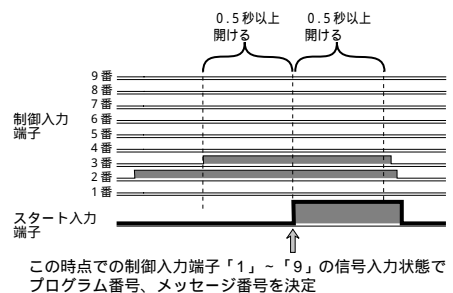
端子パターン: 番号	端子パターン: 番号
---1- : 01	
---2- : 02	
---21- : 03	
---3- : 04	7-5432- : 94
---3-1 : 05	7-54321- : 95
---32- : 06	76----- : 96
---321- : 07	76---1- : 97
---4- : 08	76---2- : 98
---4-1 : 09	76---21- : 99

表の見かた
制御入力端子「2」「3」を短絡し、
スタート端子を短絡すると、
「プログラム6」を実行します。

[制御入力端子「9」「8」のパターン]

端子パターン:	意味
--	プログラムを実行
-8	カードAのメッセージを再生
9-	カードBのメッセージを再生
98	動作しない

プログラム、メッセージの切換は、
制御入力端子「9」「8」で行います。



保持入力機能(DIPスイッチ 4番)

制御入力端子とメッセージDIPスイッチの動作を設定します。

- ON : 保持再生で機能します。ただし、DIPスイッチ3番の設定が「ON」のときは機能しません。
- OFF : パルス接点で機能します。

「スタート」・「ストップ」端子機能(DIPスイッチ 5番)

制御入力端子にある「11(スタート)」・「12(ストップ)」端子の機能を切り換えます。

- ON : 「スタート」・「ストップ」端子として機能します。
- OFF : 制御入力端子「11」・「12」として機能し、プログラムの割り当てができます。

保持再生終了形式(DIPスイッチ 6番)

この設定は、DIPスイッチ4番の設定が「ON」のときのみ機能します。

- ON : 保持再生中、接点を解除した時点でフェードアウトして停止します。
- OFF : 保持再生中、接点を解除したときに放送していた音声の再生が終わり次第、停止します。

外部リセット機能(DIPスイッチ 8番)

本機を外部機器からリセット(再起動)するときの設定です。制御入力端子にある「ストップ」端子をリセット信号入力端子に切り換えます。

- ON : ストップ端子がリセット信号入力端子として機能します。リセット信号入力端子を5秒間メイクすると本機がリセット(再起動)します。リセット動作には約20秒かかります。カードアクセス中にリセットをかけるとカード内容を破損させてしまう場合がありますので、本機能を使用する際は、リセットをかけるタイミングに十分注意してください。
- OFF : ストップ端子または12番端子として機能します。

再生可能時間

10MバイトのPCカードを用いた時の再生可能時間の目安

再生音	再生時間
高音質モード1	1分50秒
高音質モード2	3分40秒
アナウンスモード	20分
BGMモード	27分
長時間モード	1時間5分

右表は、10MバイトのPCカードを用いたときのおよその録音可能時間です。20MバイトのPCカードを用いた場合は2倍、40MバイトのPCカードでは4倍の時間になります。ただし、PCカードの品種や録音メッセージの構成(メッセージ数、音声方式の組み合わせ)で、再生可能時間は若干変わります。

電源ON / OFFによる動作とDC電源端子について

本機は、一度電源が切れて再度電源投入した場合、メッセージの途中から継続して再生せず、メッセージの先頭から再生されます。

放送中に停電・瞬時停電が懸念される場所に設置する場合は、停電対策として本機のDC24V入力端子と非常電源ユニット(WP-570B)を接続してください。